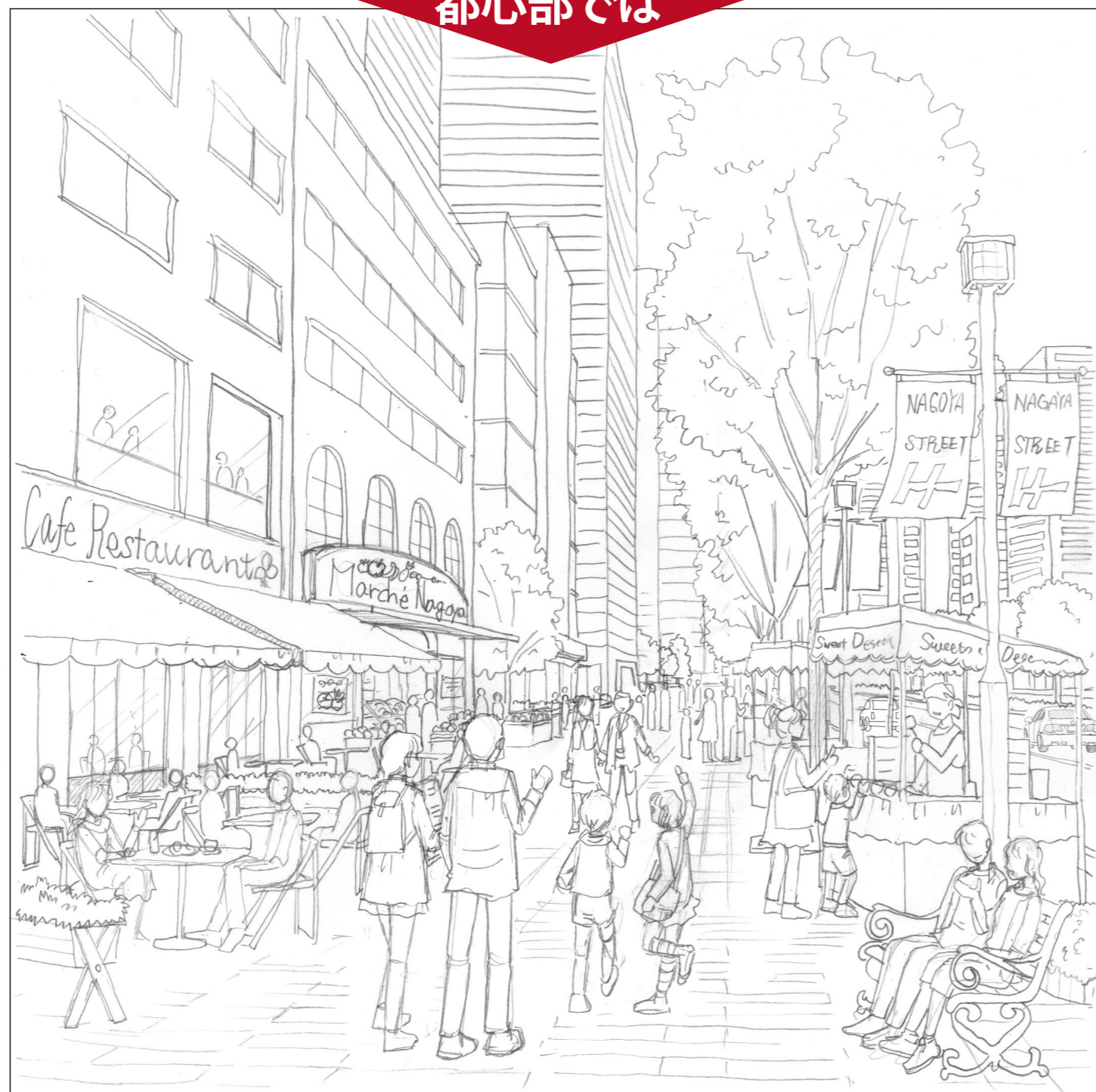


みちまちづくり

「みち」が変われば「まち」が変わる

シンポジウムに先立ち“みちまちキャラバン隊”が
将来のまちの姿を示したイラストについて、
「期待されること」「心配されること」をインタビューしました。

都心部では



●都心部の一部の大通りにおいて、車道を狭めて歩道を広げることで、賑わいのある空間を地元の皆さまと共につくっていきます。

生活圏では



●安心・安全に歩くことのできる生活道路を、地域の皆さまと共につくっていきます。

期待されること

- 移動には不便そうだが事故が減るので是非進めて欲しい。
- 東京に比べ、車や自転車の往来が激しいので、道路の見直しには賛成!
- 一部で実施しているパークアンドライドは良い取組みだと思う。
- 車が減るのは環境にも良いと思う。
- 車が減ると渋滞も減るので嬉しい。



自動車について...

- 今は歩くだけの歩道なので、待ち合わせやランチが楽しくなる。
- ベビーカーなどの移動が楽しくなりそう。
- 通りが変われば、買物のし方も変わるかも。
- 駅から地下街、地下街からビルと、普段地上を歩かないが、楽しい空間なら歩きたい。
- 自転車と歩行者をしっかりと分けると安全に歩くことができる。



歩行者・自転車について...

- 時間が守られる公共交通のほうが便利。
- 公共交通プラス観光スポットで、利用者が増えると思う。
- 混むからまちへは車でこないで、大賛成!
- 最近、駅から近いショッピングセンターが増えて便利。
- バスのように時間がずれることがないから、路面電車に賛成!



公共交通・LRTについて...

心配されること

- 今でも渋滞しているのに、さらに渋滞するのでは。
- 高齢化社会には車は必要。
- 子どもを連れての公共交通は不便なので、つい近場は車に頼ってしまう。
- 今のままでは、車が減れば商売の成り立たない人が多いと思う。
- 愛知も名古屋も「車」!マナーの問題です。

- 歩道が広いと、かえって人や自転車がごったがえすので危険では。
- 広いと逆にデメリットがあると思う。(維持費とか治安とか)
- 東京ほど人口密度が高くないので、歩道が広がると閑散としてしまうのでは。
- 自転車が歩道と車道の両方を走行できると、歩行者にもドライバーにも迷惑。
- スピードの制限が無いから、自転車は危ない。

- 地下鉄は階段が多いので、ベビーカーの移動が大変だし、バスは折りたたむのが不便
- 移動のし方が良く分からないので、表示がわかりやすくなると良い。
- 公共交通機関が多いと複雑になり、かえって乗換えなど分かりづらくなる。
- 路面電車によって、事故や渋滞が増えるのでは。
- 基幹バスでも危ないのに、スピードがより遅くなる路面電車は迷惑。

「みちまちづくりシンポジウム」のトークセッションでは、
上記のインタビューを紹介しながら、
パネリストと会場の皆さんが「みちまちづくり」について一緒に考えました。